

審議会等の会議結果報告書

【担当課】 生涯学習課

会議の名称	平成30年度 第1回茅野市社会教育委員の会議		
開催日時	平成30年 6月7日(木) 午後1時30分～3時15分		
開催場所	茅野市役所 8階大ホール		
出席者	宮坂昌一委員長、平出美彦副委員長、大下京子委員、金田照俊委員、長谷川孟三委員、矢崎美知子委員 山田教育長、平出生涯学習部長、牛山こども部長、藤森生涯学習課長、両角文化財課長、中村スポーツ健康課長、五味こども課長、矢島中央公民館長、田中中央公民館教育係長、両角家庭教育センター館長、辻井図書館長、若宮八ヶ岳総合博物館長、両角八ヶ岳総合博物館係長、小林文化財係長、小池考古館係長、田村神長官守矢史料館長、上条スポーツ健康係長、今井こども係長、北澤文化芸術係長、伊藤生涯学習係長、畑中教育指導主事、増田生涯学習係主任		
欠席者	市川純章委員、伊藤正巳委員、志津千代子委員、矢崎智義委員、笠井正啓委員		
公開・非公開の別	(公開)・非公開	傍聴者の数	0人
議題及び会議結果			
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
山田教育長	1 開会(藤森生涯学習課長) 2 委嘱書の交付 該当者欠席 3 山田教育長あいさつ 皆さんこんにちは。昨年度に引き続きとなりますが、ご多用中の皆さんにお集まりいただきありがとうございます。皆さんからいただく意見一つ一つを大切にしながら、社会教育・生涯学習を進めて行きたいと考えています。今年度もどうぞよろしく願いいたします。教育委員会は、平成26年より2部6課体制となっています。皆さんにお知恵をお借りしたいのは特に生涯学習について、意見をいただきたいのでよろしくお願い致します。教育委員会の組織はとても大きく、嘱託や臨時の職員を合わせると337人の大所帯です。皆さんの意見が貴重なものとなっています。また生涯学習で大切にしていることは、人づくり・まちづくりです。その中で、市民の学びを支える、繋がりを支える、ということが大きな仕事と思います。昨年度から大切にしているのは、学校教育と生涯学習との連携です。昨年は、公民館活動と学校教育の連携を図ったり、尖石縄文考古館は、縄文学習で常に支援してもらい、もちろん図書館とも連携している。大きい枠の中で多岐に渡って考えていただくこととなりますが、どうかよろしくお願い致します。 4 自己紹介(出席者)		

5 社会教育委員の役割について（伊藤生涯学習係長）

審議に先立ち、社会教育委員の役割について説明を行う。

～資料1の説明～

6 審議会の公開について（伊藤生涯学習係長）

審議に先立ち、審議会の公開について説明を行う。本日の会議の公開、議事録への委員の名の記載の確認を行う。議事録に関しては、ホームページに公開する。

（出席委員からは意見なく承認）

7 会議事項

（1）平成30年度社会教育委員年間事業計画について（伊藤生涯学習係長）

資料に基づき、年間事業計画について生涯学習係長が説明を行う。

～資料2の説明～

（出席委員からは意見なく承認）

（2）社会教育関係団体補助金の交付について（伊藤生涯学習係長）

資料に基づき、社会教育関係団体補助金交付団体と補助金について生涯学習係長が説明を行う。

～資料3の説明～

（質疑）

毎年こういった補助金の一覧が出されるが、活動の報告は出てこないのか。団体は毎年同じだが、他に申請はあるのか。交付している団体の申請書と報告書は、資料として出した方が良く思う。

申請は、「社会教育団体として公益性の高い団体」として基準がある。活動内容についても実績報告は各団体から提出があるが、地域において活動し、公益性の高いものである。

これは広く公募したり、申請しても良いものなのか。

これらの団体への補助金の交付は、この場で承認される。

現在申請されている団体については、予算化もされている。新たに申請があれば、この場で皆様方にお諮りをして交付を決定する。

団体数に規定はないか。

そういった規定はなく、公益性が高い団体であれば申請はできるが、補助金の金額については話をする必要がある。

青少年の健全とか社会教育といった条件の中での交付になる。

市民に開かれた補助金で、申請できるということを広く示していった方が

良いと思う。

申請する団体はまず事務局に伝えてもらいたい。

(その他出席委員からは意見なく交付を承認)

(3) 平成 30 年度社会教育関係主要事業計画について

資料に基づき、平成 30 年度主要事業計画について、生涯学習係長、公民館長、家庭教育センター館長、図書館長、文化財課長、八ヶ岳総合博物館長、神長官守矢史料館長、スポーツ健康課長、こども課長から説明を行い、説明毎意見交換・質疑応答を受ける。

①生涯学習課

関東甲信越静社会教育研究大会では、福祉分野と関係する分科会も開かれるようなので、来年度に向けての参考にしていきたいと思う。

小泉山周辺に、外来植物が増えてきているように感じる。山の方に侵食してくると大変なので、今ある植物が維持できるようにして欲しい。

11 月開催の関東甲信越静社会教育研究大会は、県社協も共催となっている。福祉との連携も今後必要になって来るので、参考にしたい。

小泉山では、植物観察会で外来植物の啓発を行ったり、地域の皆さんに整備を行ってもらっている。限られた人数ではあるが、協力してやっていきたいと考えている。

私も先週子どもたちと創造委員の方々と小泉山に登った。安全に登ることはもちろんだが、それ以上に子どもたちはたくさんの事を学んでいた。人とのつながりの中の学びというのが生涯学習なのかな、と感じた。

②公民館

分館の役員の選出や事業について、最近では人口の問題や忙しさという問題がある中で、役員の選出や事業の継続が難しいという意見が出ることはあるか。

意見としては出てこないが、動きとして、なかなか役員が出せないというようなことはある。茅野市の公民館活動は分館活動が一番の根っこだと思う。地域の良さを再発見できるような、お宝マップ作りを提案している。今年は「発掘・保存・活用」をキーワードにお願いをしているが、幾つかのところで、地域が動いたという声を聞いた。マイナス面ではなく、活動が地域に広がって行くような支援をしていきたいと考えている。

③家庭教育センター

④図書館

⑤こども読書活動応援センター

⑥文化財課 文化財係

⑦尖石縄文考古館・青少年自然の森

先日Eテレで芹ヶ沢の古民家カフェと縄文のことをやっていた。学校の教材にも使えると思った。もっと広く宣伝して欲しかった。

長い時間ではなかったが、考古館にも取材に来た。考古館に関するテレビの放映については、ホームページでご案内しているので見て欲しい。なお、先日「星降る中部高地の縄文世界」が日本遺産に認定された。関連の市町村で計画を策定して進めて行く事になる。

⑧八ヶ岳総合博物館

⑨神長官守矢史料館

⑩スポーツ健康課

施設整備の計画について、各施設の建設から40年が経過し、危険な箇所が多々ある。特に小体育館の床がささくれたり、メインアリーナのバレーのポールが浮いているところがある。未就学児が体育館を使うこともあり、つまずいたりしないか心配。そういうことが無い様に、こまめに点検して欲しい。体育館の床の張替はいつ頃に計画されているのか。

詳しい資料が手元にないが、33年か34年に改修するよう考えている。

ぜひ早めをお願いしたい。

安心・安全に使えるようにお願いしたい。

⑪こども課こども係

～全体を通して意見・質問～

博物館の記念植樹というのがあったが、詳細を教えてください。

博物館の奥の方に、自然観察園を作り、子どもたちがいつでも観察できる様にしようという計画。ついではその入口に柿の木を植える。何年かすれば実がなり、干し柿にしたり、動物が食べたりして、その様子が見られるような場所にしようという計画になっている。

小泉山の整備の中では、木を植樹したりということはしているか。

委員会の中で整備をしているが、3年間はリニューアル整備を重点的に行っており、古くなった看板の改修を主に行っている。オオムラサキの保護活動も徐々に広がっている。各部会ごと整備をしているため、委員会とし

<p>伊藤生涯学習係長</p>	<p>て植樹はしていない。</p> <p>植樹をする際は、樹種を考えないと後の維持が大変になることがあるので、施設の中で行う際には考慮して頂ければと思う。</p> <p>家庭教育センターの相談窓口において、ファミリーサポート事業について要望や意見があれば聞かせて欲しい。</p> <p>小さなお子さんを預けたいという意見がある際には、一時保育やファミリーサポート事業を紹介している。お母さんがけがをしてしまい、ファミリーサポート事業に家事援助をお願いして助かったという意見も聞いている。要望は今のところ聞こえて来ないので、何かあったら社協の方へお伝えしたい。</p> <p>今日の新聞に、考古館の竪穴住居は朽ちるまで展示をするという記事が載っていた。学校から欲しいというような意見はあるか。</p> <p>現在ロープを張ってあるのは、非常に危険であるため。根元が土に接しているため腐ったり、茅がかびて表面に苔が生えているため健康被害が心配される。今のところそういった話はないが、もし譲ってほしいというような話があっても、現在の場所で天寿を全うできれば、朽ちていくムラの一場面を生々しく観ていただくような活用ができると考えている。</p> <p>8 その他 (事務連絡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東甲信越社会教育研究大会については、日程が2日間となるが参加をお願いしたい。 ・昨年度作成した社会教育推進計画については、1年に1回進捗状況の確認を行う。企画財政課から明確な指示はないが、中間見直しをする場合には臨時の会議を開催する場合もある。
<p>平出生涯学習部長</p>	<p>本日はありがとうございました。社会教育の分野も注目されており、明日からの議会では4つの質問が出ています。また議会の方も注目していただければと思います。先程文化財課長からも話がありましたが、日本遺産に登録されました。黒曜石が中心のストーリーとなっています。各自治体が連携し合いながら、点ではなく面でネットワークをうまく活用していきたい。どちらかという文化財の保護ではなく、多くの人に知ってもらい、多くの人に来てもらいたいという観光的な意味合いが強いです。茅野市は縄文プロジェクトにも取り組んでいるため、この遺産を何とか活用していければ良いと考えています。ご協力をよろしく申し上げます。</p> <p>9 閉会</p> <p style="text-align: right;">～午後3時15分 会議終了～</p>

